

中国の記事から (WTO/FTA・貿易・安全 ・その他)

2006年6月10日号

目次

◎商務部の薄部長、日本側とポジティブリストについて協議

【国際商報 2006年06月01日】

◎江蘇省蘇州市、1～4月の対ASEAN貿易額が34%増の56.8億ドル記録

【国際商報 2006年06月02日】

◎1～4月、農産物の貿易赤字12億ドル記録

【国際商報 2006年06月02日】

◎中独、バイオディーゼル燃料を貴州省で生産へ

【中国化工報 2006年06月07日】

◎今年は計267億元を生産者農家に直接補助

【経済日報 2006年06月07日】

◎5月は自然災害で96人死亡、経済損失128億元に

【経済日報 2006年06月08日】

◎商務部の薄部長、日本側とポジティブリストについて協議

【国際商報 2006年06月01日】

中国商務部の薄熙来・部長は、5月29日、川崎二郎厚生労働相と残留農薬規制強化策「ポジティブリスト」について協議した。薄部長は、ポジティブリスト実施により中国農産物の対日輸出、中国の農業、養殖業界などは大きな影響を受け、日本の消費者の利益も損ねると指摘した。検査項目の削減、検査プロセスの簡素化、通関効率の向上、検査費用の引き下げなどに期待を示した。

また、日本側に対しWTOルールに基づき中国の企業と農家に技術的支援を行うよう要請した。川崎厚労相によると、中国農産物の輸入量は日本の農産物輸入全体の13%である。日本側は

高品質の農産物を輸出する中国企業については検査時間短縮と費用引き下げを図り、関連技術トレーニングも行っていく。

◎江蘇省蘇州市、1～4月の対ASEAN貿易額が34%増の56.8億ドル記録

【国際商報 2006年06月02日】

江蘇省蘇州市とASEANとの貿易額が増加している。税関当局の発表によると、1～4月の蘇州市－ASEAN貿易額は前年同期比34.3%増の56億8000万ドルを記録、増加率は同市貿易額全体の増加率を9.5ポイント上回った。同期、蘇州市のASEAN向け輸出は機械・電気製品が前年同期比57.5%増の18億3000万ドルと最多、ASEANからの輸入額は同23.6%増の29億9000万ドルであった。

中国とASEANは、2005年7月1日から全面経済協力枠組み協定貨物貿易協定を実施、中国とASEAN諸国原産の貨物について関税を減免するなど各種優遇措置を採っており、蘇州市とASEANの貿易額も大幅に増加している。

◎1～4月、農産物の貿易赤字12億ドル記録

【国際商報 2006年06月02日】

税関当局は、1～4月の全国農産物輸出入額は104億9000万ドル(27%増。前年同期比、以下同じ)、貿易赤字は12億3000万ドルとなったと発表した。

各製品の輸入額は、綿花21億7000万ドル(310%増)、大豆21億5000万ドル(1.6%増)、植物油8億6000万ドル(10.3%増)、羊毛3億8000万ドル(9%増)、魚粉2億4000万ドル(3%減)、「豆餅」(円盤状に固めたマメカス)と大豆ミール1億1000万ドル(2610%増)となっている。各国・地区からの輸入額はアメリカから32億2000万ドル(18.2%増)、ASEANから13億7000万ドル(32.9%増)、ブラジルから8億4000万ドル(84.7%増)であった。国内供給が不足したため輸入が大幅に増加した。

また、大豆輸入量増加の要因として、

1. 生活水準向上により大豆油の消費量が拡大。
2. 大豆輸入関税は3%、大豆ミールは5%と低く設定されており、輸入制限もない。

などが要因として挙げられている。

◎中独、バイオディーゼル燃料を貴州省で生産へ

【中国化工報 2006年06月07日】

中国とドイツは、ナンヨウアブラギリの種を原料とするバイオディーゼル燃料産業化テストプロジェクトを本格的に始めた。ドイツルルギ社(Lurgi、德国魯奇化工股分公司)と貴州金桐福生物柴油産業有限公司、貴州省政府が同プロジェクトを共同で実施する契約を取り交わした。ナンヨウアブラギリの種を原料とするバイオ燃料はディーゼル燃料の代替物として、交通、電器設備などの分野で使用できる。2006年末までに合弁のバイオディーゼル燃料生産工場(年産1万トン)で生産

を開始する予定である。

◎今年計267億元を生産者農家に直接補助

【経済日報 2006年06月07日】

財政部の朱志剛・副部長は6日、各地の財政部門に対して生産者農家への穀物直接補助資金142億元、総合直接補助資金125億元を速やかに支給していくよう指示したことを明らかにした。

125億元の総合直接補助は2006年新たに支給するもので、生産者のディーゼル燃料、化学肥料、農薬購入などに使用される。5月31日現在、各省の財政部門は115億元の直接補助の支給を認可、実際に生産者2億3000万人に37億8000万元が支給されている。上海市、河南省、四川省では総合直接補助支給の認可が完了し、6月中にも生産者に実際に支給される。

◎5月は自然災害で96人死亡、経済損失128億元に

【経済日報 2006年06月08日】

国務院災害被害削減委員会弁公室らは、5月の台風、旱魃(かんばつ)、洪水、雹(ひょう)など自然災害による全国の死者は96人、緊急避難した人は124万7000人、倒壊した家屋は4万6000室、直接的経済損失額は128億7000万元に達したと発表した。5月の主な自然災害として以下が挙げられている。

1. 台風1号が福建省、広東省、浙江省、江西省などに上陸、多大な被害をもたらした。
2. 東北地区西部・北部、内モンゴル自治区中部、甘肅省、寧夏回族自治区では降水がなく旱魃が深刻となっている。
3. 南部地区では大雨、洪水が発生。浙江、安徽、江西、山東、河南、湖北、湖南、広東、広西チワン族自治区、重慶、貴州、新疆生産建設兵団(辺境を開墾する準軍事組織)では洪水が発生した。
4. 中東部では雹被害が多発。これまでに全国13省・自治区・直轄市、113県、新疆生産建設兵団の8カ所で被害が発生している。
5. 南部では土石流などの土壌災害が多発している。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。